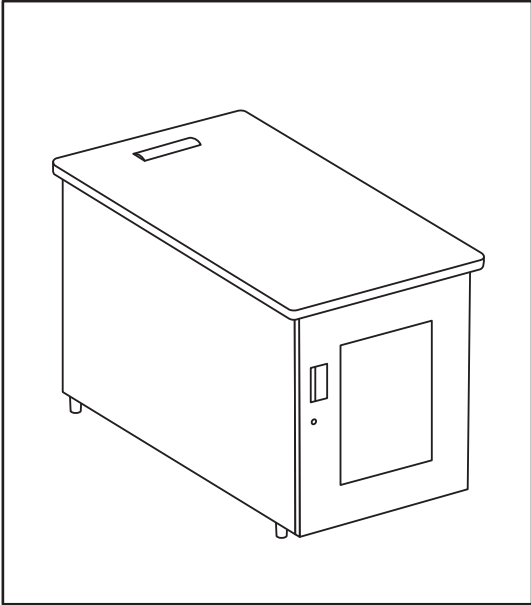


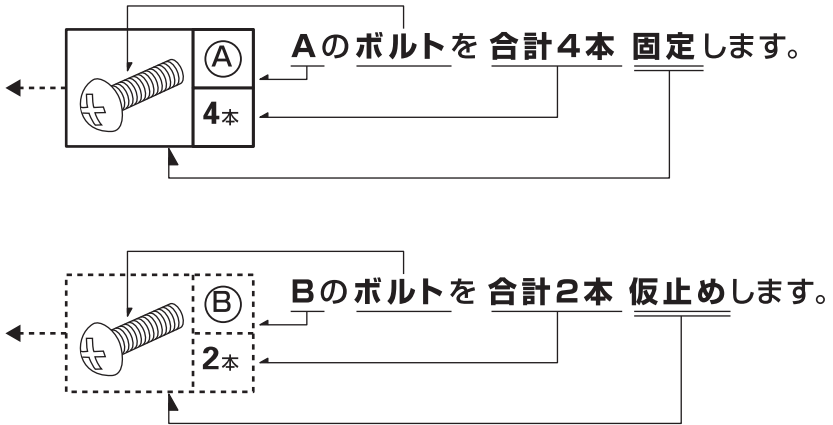
サーバデスク
取扱い及び組立説明書

SVX-685

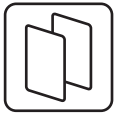
この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



2人以上で作業を行ってください。



左右共通の部材を使用します。



右用と左用とで部材の形状が異なります。組立ての際に取付け間違いのないようご注意ください。

組立・使用上の注意

⚠ 注意マーク……この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。
⚡ 警告マーク……この表示の欄は「死亡又は、重傷などを負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

- ⚠ 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行って下さい。
- ⚠ 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。
- ⚠ 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。※ネジが緩いと危険です。
- ⚠ 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。
- ⚠ テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。
- ⚠ ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- ⚠ 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。
- ⚠ 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行って下さい。（その際、天板・棚板等に載せているすべての機器を取り外して行って下さい。）
- ⚠ ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などでのお手入れは避けて下さい。必ず堅く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。
- ⚠ コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは ●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～19:00

年中無休

部品一覧表

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

梱包品番	部材外観	品名 数量	梱包品番	部材外観	品名 数量
A ①		テーブル 1枚	B ⑨		ファン 1個
B ②		フレーム 右 1枚	B ⑩		ファンカバー 1個 ファン⑨に取り付けてあります
B ③		フレーム 左 1枚	B ⑪		アジャスター 4本
B ④		後補強 1本	B ⑫		コード 1本 ファン⑨に取り付けてあります
B ⑤		連結棒 1本	B ⑬		コードカバー 1個 ファン⑨に取り付けてあります
B ⑥		扉 1枚	B A		ボルト (M6×15) 4本
B ⑦		スライド棚 1枚	B B		ボルト (M8×40) 4本
B ⑧		バックパネル 1枚	B C		ボルト (M8×15) 2本
			B D		ボルト (M4×40) 4本 ファン⑨に取り付けてあります
			B E		鍵 2本

組立説明

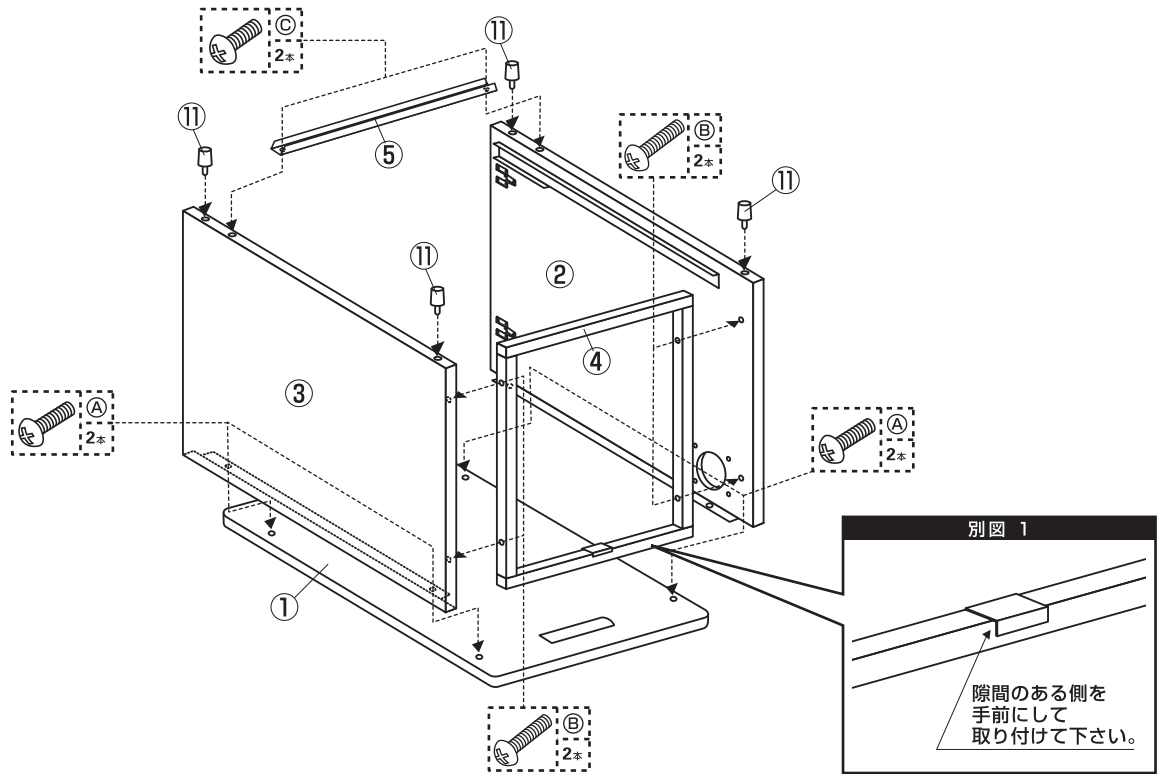
※本製品はノックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの ……

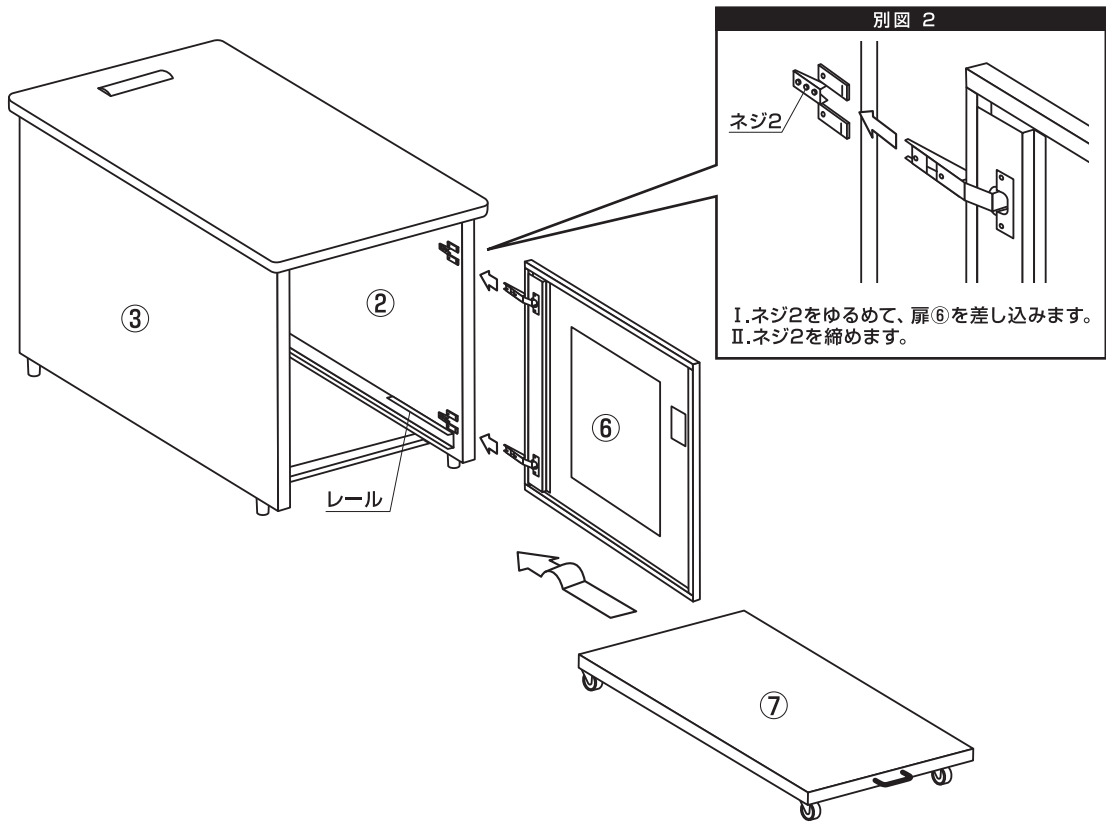
軍手

ドライバー

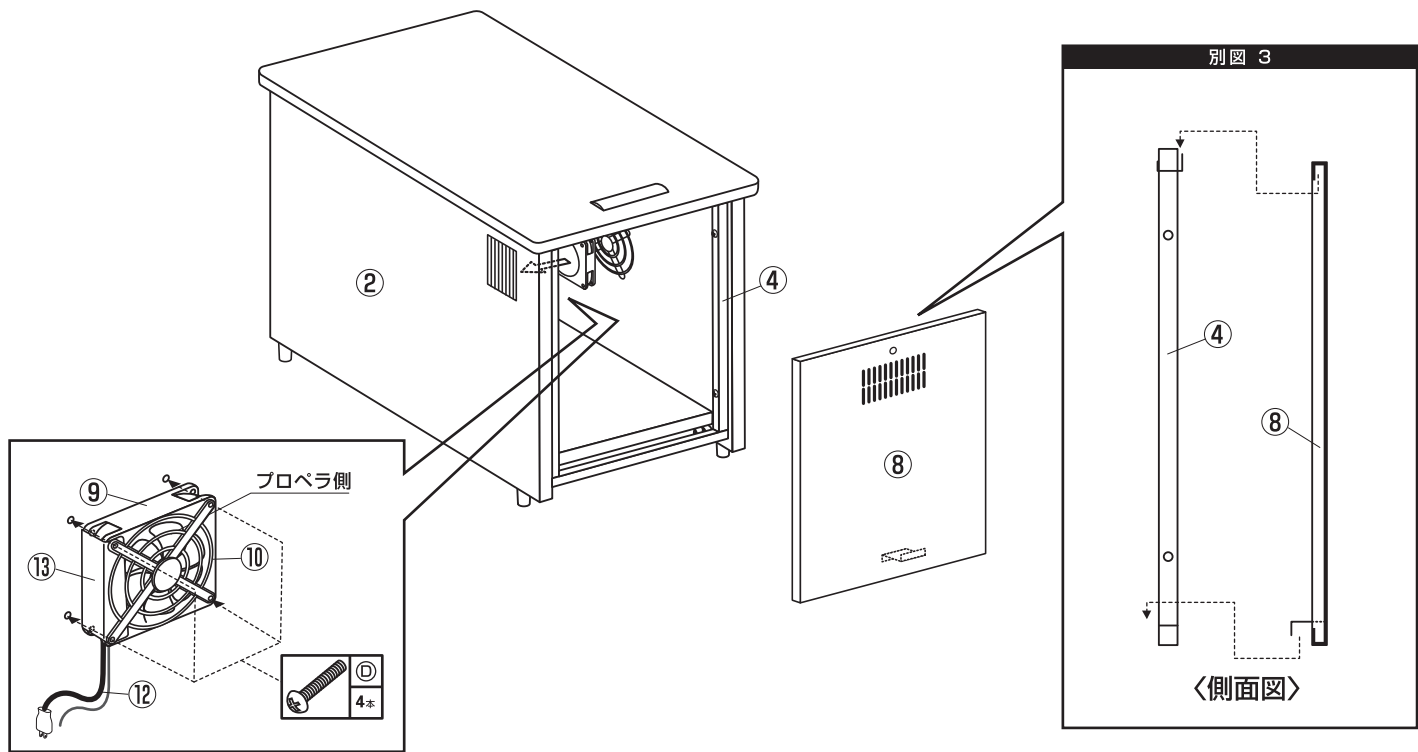
- 1
- I. フレーム右②、フレーム左③にアジャスター⑪を図のように取り付けます。
 - II. テーブル①にフレーム右②、フレーム左③をのせてボルト④で図のように取り付け（仮止め）ます。
 - III. フレーム右②、フレーム左③に後補強④をボルト⑤で図のように取り付け（仮止め）ます。（別図1参照）
 - IV. フレーム右②、フレーム左③に連結棒⑤をボルト⑥で図のように取り付け（仮止め）ます。
 - V. 仮止めしておいた全てのボルトを締め付けてから正立させます。



- 2
- I. フレーム右②に扉⑥を図のように取り付けます。（別図2参照）
 - II. フレーム右②、フレーム左③のレールにスライド棚⑦を差し込みます。



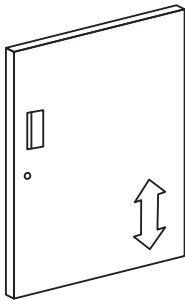
- 3
- I. フレーム右②にファン⑨とファンカバー⑩、コード⑫、コードカバー⑬をボルト⑭で固定します。
 - II. 後補強④にバックパネル⑧を掛けます。（別図3参照）



扉の調節方法

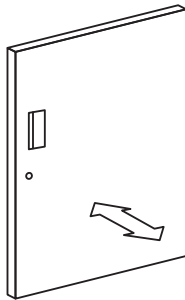
扉の高さ調節

本体固定ネジ1をゆるめ、調節後ネジ1を締めます。



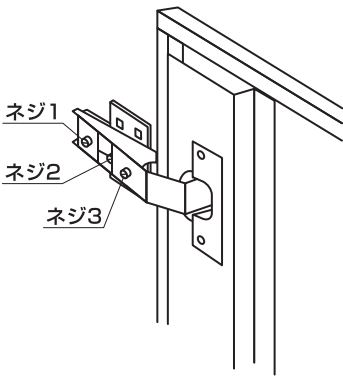
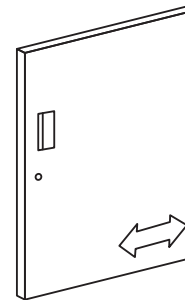
扉の前後調節

本体固定ネジ2をゆるめ、調節後ネジ2を締めます。



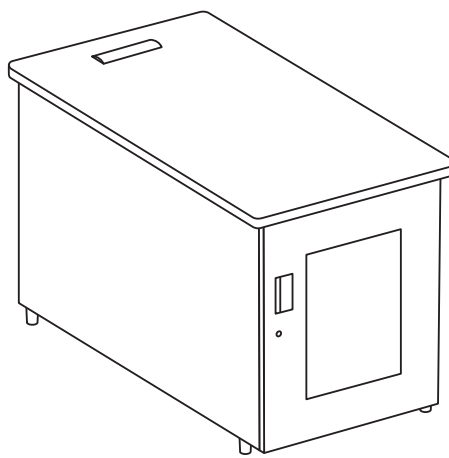
扉の傾き調節

本体固定ネジ3をゆるめ、調節後ネジ3を締めます。



完成図

鍵は開錠時、施錠時のどちらでも抜き差し可能です。



組立時の注意事項

鍵が閉めにくい場合、扉が傾いている場合やスライド棚の出し入れが固い時には、アジャスターを回し、扉の傾き・スライドレールの高さを調節して下さい。

